



第2号 平成7年8月31日

発行  
財団法人富山県アイバンク

富山市杉谷2630  
富山医科薬科大学眼科内  
TEL (0764) 34-5710  
発行人 井村 東司三



財団法人  
富山県アイバンク  
理事長 井村 東司三

ようやく「アイバンク」の存在だけでも知って頂く方が県下で過半数に達したと推察している現状であります。

先ず存在を次に御理解を最後に御共鳴を頂くことを念願して、啓発普及に努めてきました。

御陰様で本年に入ってから既に十名の方が献眼なさいました。

崇高な人間愛と社会奉仕の心が献眼登録に繋がるのであり、人間最後の且つ最高の御布施であることを確信し、訴え続けて参りました。

能うる限り献眼されました方々の御葬儀に参列させて頂きましたが、心から御冥福を御祈りするとともに、立派なことを決心せられ、御遺族の理解のもとに実行なされたことに深い敬意と感謝の念を持ったのであります。

御遺族の方々が一様に言われるのは、「体のほんの一部であっても、お二人の方へ乗り移って生き続けている。そしてその方々が光を得られて活躍なさる。故人に代って世間を見て行っ下さると思えば救われる心になります。」本当に深い感動を覚えます。

来たる十月八日には、啓発普及のイベントとして「みんなで見よう立山連峰」を標語として第一回献眼運動富山県民大会を開催致します。この大会を成功に導き度く、有意義な催しになりますよう御声援のほど心からお願い申し上げます。

——— お誘いあわせておいでください ———

## 第1回献眼運動富山県民大会



開催日時 平成7年10月8日午後1時～4時  
 開催場所 富山県民会館大ホール  
 主催 (財)富山県アイバンク  
 共催 ライオンズクラブ国際協会334-D地区  
 入場無料 整理券発行

特別講演 ジェームス三木氏  
演題 「ドラマと人間」～NHK大河ドラマ～ “吉宗” を語る

お問い合わせは、アイバンク事務局又は、県内ライオンズクラブ、富山県善意銀行へ

〒930-01 富山市杉谷2630 富山医科薬科大学眼科内

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL (0764) 34-5710 ・ FAX (0764) 36-0146

# ご挨拶



ライオンズクラブ国際協会  
3341D地区

1RRRC 広野 克

（財）富山県アイバンク理事にご推  
挙いただき一言ご挨拶申し上げま  
す。

思い起こせば三年前1RRIZC  
として活動のなかライオンズの諸  
先輩、各役員並びに全会員の絶大  
なるご協力と富山県当局そして富  
山県善意銀行の指導とご理解を得  
てこの富山県アイバンクがスター  
ト致しました。

全国でも四十六番目という遅い  
設立であった筈ですが井村理事長  
はじめ関係各位のものすごいご努  
力により活動内容が日々向上し今  
や全国ランク上位であると聞き及  
んでいます。

アメリカでは年間9万眼の献眼  
があり、各アイバンクごとにコー

ディネーターと呼ばれる職員が専  
従している反面、日本では、ここ  
数年、年間一、八〇〇眼前後で、  
献眼を待つ患者は全国で五、〇〇

〇人と言われアイバンクの経済的  
基盤が弱いためコーディネーター  
は置けず、献眼登録者の遺族から  
の「善意の電話」が頼りであると  
聞いています。遺族にアイバンク  
へ電話していただくシステムには  
やはり限界があり病院で呼びかけ  
る医療現場の側のご努力も必要で  
はないかとの情報も得ています。

われわれライオンとしては井村  
理事長がアピールしている登録者  
の倍増（県民2%）とライオンズ  
スピリットによる啓発運動を強く  
推進することであると確信してお

ります。九十五年十月八日、第一  
回献眼運動富山県民大会（ライオ  
ンズデー）をステップとしてより  
一層の飛躍を期し、一生懸命努力

する所存です。  
皆様様のご支援ご鞭撻を心から  
お願い申し上げます。

# ご挨拶



ライオンズクラブ国際協会  
3341D地区

2RRRC 村上 明

三三四1D地区、一九九五年一  
九九六年度の第2RのRCの委嘱  
を受け、又、この度財団法人富山  
県アイバンクの評議員会で、理事  
の選任を受け、改めてその職務の  
責任の重大さを痛感し、身のひき  
しまる思いでいっばいです。

その職務をお引き受けする限り  
は井村理事長のご指導監督を得て、  
且つ良き補佐役として、任務を一  
生懸命遂行していきたいと思っ  
て居ります。何卒会員皆様のご指  
導とご鞭撻をよろしくお願い申し  
上げます。

# ガバナー公式訪問が行われた

ライオンズクラブは、新しい年  
度を迎え、八月にガバナー公式訪  
問を各ゾーンごとに県内各地で開  
催した。

例年行われている公式訪問の記  
念事業として、本年度は、アイバ  
ンクに協力金を贈呈していただい  
た。

魚津ライオンズクラブ北島稔様は、6月にご尊父のご逝去に伴い、眼球提供をされ、また、1R3Zの公式訪問の際には魚津ライオンズクラブを通じて、アイバンクに十万円の寄付をしていただきました。ご尊父様のご冥福をお祈りいたしますとともに心より御礼申し上げます。



それに、対してアイバンク理事長は、各クラブへ、感謝状を贈呈した。  
上記写真は、ガバナー公式訪問の様様  
(1R1Z  
8月1日)



〈連載〉

眼のはなし



# 日曜日の角膜移植

富山医科薬科大学眼科学教室

助教授 山本 修一

18時30分…晩酌のビールに口をつけたところで電話のベル。大学の病院の当直Y医師からだ。

たN医師らがU病院へ向かう。往復一時間半、摘出に30分、戻るのは早くて二時間後か。

「先生、献眼です。ドナー(献眼者)はU病院で30分前に亡くなられた74歳の女性。感染症は全部マイナスとのことで、今向かう準備をしています。レシピエント(角膜移植を受ける患者)の選択はこれからです。」

19時30分…レシピエント探しをしていたN医師はようやく二人の患者さんをつかまえる。入院の支度をして直ちに大学病院へ向かうよう指示する。移植待機患者のほとんどが中年の働き盛り。急な手術の連絡に都合がつかず、泣く泣く見送りになることも少なくない。

すぐ向かうと返事をした後、まづは腹ごしらえ。この調子では、帰宅は深夜か。酒を飲む前でよかった。

一方病棟医長のK医師は、手術室や病棟への手配。医薬大病院では角膜移植は特別扱いされており、たとえ眼科病棟に空ベッドが無くても、何とかしてもらえらる。

19時…Y医師によって非常召集をかけられた医局員が、続々大学病院へ駆けつける。献眼の連絡から30分後、眼球摘出セットを抱え

20時45分…二人のレシピエント



が家族とともに相次いで来院。手術前の全身的检查が超特急で進められる間に、提供して頂いた眼球が到着する。亡くなられてからの連絡が早かったのと、摘出までの間眼瞼を閉じておいて頂いたため、角膜の状態は非常に良い。手術結果が期待できそうだ。

22時30分・角膜移植は2例同時に隣り合った手術室で始められる。若い頃の怪我による角膜混濁の42歳の男性と先天性の角膜変性の48歳女性。どちらも視力は0.01。長いこと移植を待ってこられた。私は一人目の手術を、K医師がもう一人の手術を担当する。

提供された眼球は、一つずつ各々の手術室へ。角膜の中央部を円形にくり抜く。続いて患者さんの混濁した角膜をほぼ同じ大きさの円形に切り取り、提供された角膜と入れ替える。

そして縫い始める。顕微鏡を使って、髪の毛よりも細かい糸でおよそ30針。

23時35分・手術開始からおおよそ1時間、手術は無事終了し、眼帯を当てる。隣のK医師の手術もトランプル無く、間もなく終了とのこと。

0時15分・患者さんの家族への説明を終え、帰宅の途につく。若い連中は術後管理や、後始末でまだ帰れそうにないが、お先に。翌朝の回診時に、移植した角膜が透明でありますように、拒絶反応が出ませんように。

そして、献眼して下さった方と御遺族に感謝。

御遺族に感謝。

御遺族に感謝。

献眼一口メモ

眼球の摘出は死亡後、なるべく早く遅くとも6時間以内に行うのが望ましいとされています。

献眼のご連絡はなるべく早くお願いいたします。

ライオンズクラブの献眼活動



魚津ライオンズクラブ

E B K委員長 谷口 正明

魚津ライオンズクラブは平成6年度の献血の実績は一、一八五となり、又献眼登録者数も平成7年6月現在一、二二六名となりました。昨年数々のアワードも受賞しました。魚津は、傑出の成績を挙げたと他クラブより祝福を受けました。

当クラブには昨年(富山県アイバンク)の設立に努力された常務理事の高岸和男氏、理事の寺崎達二氏、並びに評議員の小坂章氏がおられ、クラブ全員が一丸となって眼の不自由な方、失明者のニーズにこころをこめて取り組んでいます。献眼登録の推進活動については、年2回の献血例会には大きな献腎・献眼の呼び掛けの立看板を会場入口の前面に掲示し、献血者には献眼のパンフレットの手渡しや、口頭でのPRをしています。

また、10月の市の商工フェアにはネスクラブの協力を得て積極的に登録活動を行い、大変な効果を挙げております。

現在、一般の人は殆どが献眼の大切さと必要性を認識している人が居ません。登録を勧めるときは誠心誠意、熱意を以て手短かに必要性を訴えお願いするわけです。中には素直に協力、理解していただく人もいますが、死んでから眼を取られると顔が醜くなるとか、メスを入れるのが嫌だとかいろいろ抵抗があります。そんな時は相手方に納得のゆく説明が必要ですが決して諦めてはいけません。地道に根気よくPRしてゆくことが大切だと思います。

平成7年1月より6月までにア



(魚津ライオネスクラブの募金活動)井村理事長とともに

イバンクに献眼提供された方は計6名でございますが、そのうち4名が魚津ライオンズクラブが関与しております。その方々の献眼手続きまでの実例を申し上げますと

その(1) 伊藤様は65才の男性でした。家族が悲しんでいるとき娘さんが、生前お父さんが魚津ライオンズクラブの奨めで献眼登録をしたと云った事を思い出し、早速仏壇の引出しを探し、始めはなかなか見つからなかったそうですが、

ようやく見つかりライオンズクラブ事務局に電話がかかり、アイバンクに手配し献眼が間に合い手術が成功し、二人の眼の不自自由な方へ光を与え、大変喜ばれているのことで遺族全員が献眼出来てよかったと満足しておられました。

その(2) 五十嵐様は生後3カ月の幼児でした。当ライオンズクラブが日頃献眼の運動をしておられるのをよく見かけるが、こんな幼児でもよいのならば献眼提供したいとのことで早速献眼させていただきました。両親は生まれて3カ月の短い可哀相な人生でしたが子供の眼が二人の方に光を与えて生き続けるのかと思えば悲しみが消えて嬉しさでいっぱいです。

その(3) 北島様の場合、クラブ会員の父親で献眼登録もしてあったので早速手続きをとり二人の眼の不自自由な方の手術が成功し葬儀にはクラブ会員は勿論のこと井村アイバンク理事長の名弔辞や弔電献花等でお別れをしました。連れ合いのおばあちゃんが献眼登録に

反対者の一人でしたが大変に感激されて、おじいちゃんが献眼してこんな立派な有難い葬儀をしていただき故人がどんなにか喜んでいふことと思えます心から感謝いたします。わたしも是非登録し献眼提供させていただきますと、私達に約束されました。

以上三つの実例を述べましたが特に献眼提供のあった葬儀には井村理事長が必ず出席され弔辞をおよみになられ又、葬儀にお参りの皆さんが改めて献眼の必要性を痛感していくようです。又関係者からの弔電献花等と効果があるようです。献眼提供者の家族、親族、知人参列の皆さんが一層深く認識をしてゆくように思います。このような常日頃の弛まない努力が献眼登録提供増加の渦の輪となって広がりゆくことを確信いたします。今後クラブ全員が奉仕の誠心で献眼推進運動に取組み一層の成果を挙げるよう努力していかなければならないと思えます。

魚津ライオンズクラブが献眼運

動を開始してから十一名の尊い献眼提供者がおられます。将来提供者が五十霊に至った時は魚津ライオンズクラブとして慰霊記念祭を催したいとクラブ全員が頑張っております。



(商工フェアでの献眼登録活動)

登録者の皆様へ…

ご住所を移転されましたときは、アイバンク事務局へお知らせ下さい。



# アイバンク募金箱について



小杉ライオンズクラブ

山口 重信

献眼（角膜移植）は眼の見えない人に光を与えると云う人間愛に満ちた極めて崇高な行為だと確信しております。その献眼運動を推進するためには、登録をはじめ、多くの人々に献眼意識の高揚を図るためのPR活動等を総合して可成の経費がかかるものであることを先ず申し上げたいと思います。

然しこれ等に要する経費負担面では、その大部分はライオンズクラブ等が主体となって協力しているのが現状かと思えます。

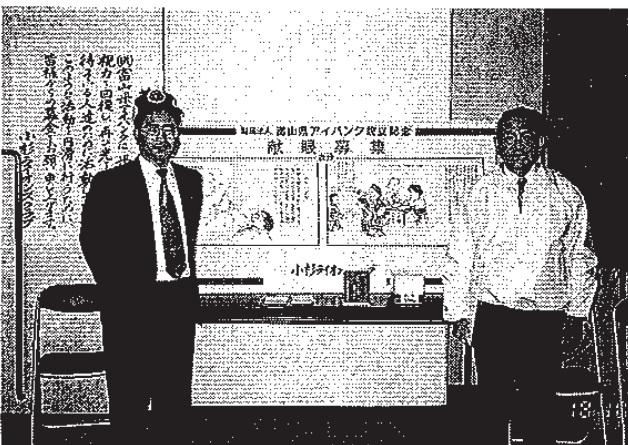
昨年この経費捻出の一案として、ライオンズクラブで五〇〇個のアイバンク募金箱を製作し県内のライオンズクラブに配布、募金活動を開始したところです。募金箱は募金することの外にアイバンク運動を一人でも多くの人に認識して

貰うためのPR運動も兼ねているものであります。県内各ライオンズクラブでは夫々アイディアをこらし、クラブや地域の実情に即した対応で積極的な活動を展開し第一年度の平成六年度では、二七〇万円余の募金実績を挙げられましたことは、すばらしいご協力だと感銘いたしております。なお金員の中味は一〇円から一〇〇円の小銭が大変多いことも併せてお知らせいたします。私のクラブでは、

心温かいご協力をいただいております。①クラブ例会あるいは懇親会 ②クラブ会員の事業所 ③会員以外の事業所 ④役場その他会館等の公共施設 ⑤スーパー、チッタック ⑥金融機関 ⑦献血やイベント等の会場 ⑧その他

以上の箇所を期間を設けて巡回しておりますが共通点は箱のPRが薄いので唯置いただけでは効果は無く呼び掛けお願いしないと容易に集まらない。殆ど①②を重点にしており②の会員事業所ではオーナーの熱意で素晴らしい実績のところもあります。現在までのところ一般では釣り銭の出る⑤スーパーやチッタック店等は実績を挙げております。

募金箱も二年目に入り各クラブでは新たな推進に努力されていることと思えますが、ここでクラブ間の情報交換を行い効果的な方法と、一方無関心層に対するPR活動も併行実施し粘り強い努力を続けることが必要かと思われれます。



全国ビーチボール大会において参加者へ献眼登録呼び掛け



(ライオンズクラブ懇親会)

### 献眼者ご芳名

(平成7年1月～8月)

- 故 穂苗 よき様(八十五歳)
- ” 松倉 みさ様(八十七歳)
- ” 青山 フミ様(七十三歳)
- ” 浦山 和美様(五十一歳)
- ” 北島 吉蔵様(八十四歳)
- ” 川原 喜作様(八十三歳)
- ” 織田 あや様(七十歳)
- ” 苗加 幸作様(八十一歳)

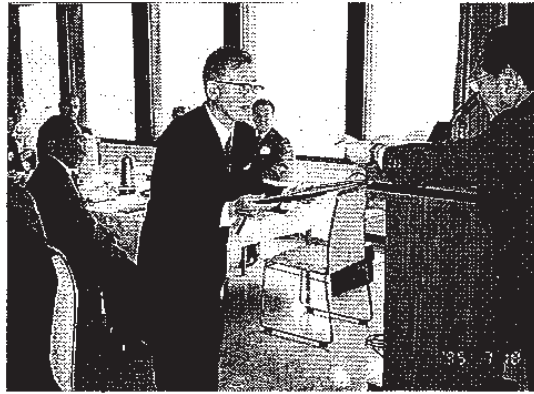
### 厚生大医

### 感謝状贈呈



献眼者の方々に對して厚生大臣より感謝状が送られます。

七月二十一日に県庁厚生部長室において献眼者のご遺族の方に感謝状の伝達式を行いました。



(故川原喜作様ご遺族)

故川原喜作様のご遺族より岡古城ライオンズクラブを通じて十万円のご寄付を頂戴いたしました。

謹んで献眼者の方々に感謝の意を表するとともにご冥福をお祈りいたします。

### 開眼者の手記

## 光をとりもどした私 M・A (新湊市)



私は、平成二年十二月に角膜へルペスだと診断されました。入院をして点滴治療をされると言われましたがどうしても家の事情で入院することが出来なかつたので通院で治療を受けました。点滴による治療では、効果がなく、とうとう目の前の指すら判別出来なくなりました。視力を回復するには、角膜移植しかないと言われました。おまけに私の場合、角膜に新しい血管ができていたため先ず、血管の侵入をふせぐのに一回、そのあと濁った角膜を新しい角膜に取り替える手術をするため、二回の移植手術が必要だと当時の助教授の武田先生に言われました。

二回の手術の連絡を家庭の事情で断り、三度目の正直で、平成六年三月に手術を受けました。そのとき、一週間以内にもう一度手術をする必要があることを先生から家族に話がされていたのでした。手術を受けた次の日、また、献眼があつたとのことで手術を進められ私は、二日間続けて手術台の上へ上がったのでした。その時のショックは、口では言い表せませんでした。

手術後、心配していた拒絶反応もほとんどなく現在では、視力は0.1まで回復しました。今となっては、手術を受けて良かったと思っています。

献眼して下さった方、お世話になつた先生、看護婦さん達に心から感謝しています。ありがとうございました。

## 御芳志ありがとうございました。

(敬称略)

## ■ 寄付者 ご芳名

(計 4,933,000円) (平成7年4月1日～8月31日まで)

## ● ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	2,600,000円
ライオンズクラブ1R1Z	200,000円
ライオンズクラブ1R2Z	200,000円
ライオンズクラブ2R1Z	100,000円
ライオンズクラブ2R2Z	100,000円
ライオンズクラブ2R3Z	100,000円

富山ライオンズクラブ 阪神容器株式会社	200,000円
------------------------	----------

魚津ライオンズクラブ 北島 満男	100,000円
稗苗 清吉	20,000円

高岡伏木ライオンズクラブ 大黒 幸雄	300,000円
-----------------------	----------

## ■ 賛助会員 ご芳名

(計 263,000円) (平成7年4月1日～8月31日まで)

## 個人会員 (計 93,000円)

## ● ライオンズクラブ関係

富山東ライオンズクラブ 山本 辰男	3,000円
土肥 正昭	3,000円

魚津ライオンズクラブ 上里 賢治	6,000円
山林 和光	3,000円

立山ライオンズクラブ 高橋 照光	3,000円
---------------------	--------

大山ライオンズクラブ 清水喜久治	6,000円
清水 照雄	3,000円
岡本 武勇	3,000円
花房 紀行	3,000円

高岡古城ライオンズクラブ 井村東司三	500,000円
伊勢 豊彦	200,000円
本吉和四雄	100,000円
若森 征雄	50,000円
黒谷他津雄	20,000円
金山 嘉城	20,000円
沢田 将稔	20,000円
川原 外造 (福岡町)	100,000円

## ● 一般

大森 純子	3,000円
-------	--------

## むとなみセントラルライオンズクラブ

小野豊次郎	6,000円
林 清治	3,000円

## ● 眼科医院

土田 豊	3,000円
大橋 弘美	3,000円
斉藤 周子	3,000円
大角智寿子	3,000円
森田 嘉樹	3,000円
藤巻 篤子	9,000円
越生 晶之	3,000円
渡辺 敦子	3,000円
臼井千威子	3,000円
片口 保一	3,000円
水木 隆	6,000円

## ● 一般

金井 澄子	3,000円
五十嵐尚寛	3,000円
五十嵐恵美子	3,000円



## 法人会員 (計 170,000円)

## ●ライオンズクラブ関係

大山ライオンズクラブ	
高尾建設株式会社	10,000円
泉建設株式会社	10,000円
魚津ライオンズクラブ	
小坂 章	10,000円
高岡中央ライオンズクラブ	
室崎 誉	30,000円
となみセントラルライオンズクラブ	
堺 省二	10,000円

## ●眼科医院

(有)チューリップメディカル	10,000円
医療法人ますだ眼科医院	10,000円
新・宝田クリニック	10,000円

## ●一般

株式会社日本コンタクトレンズ研究所	10,000円
株式会社トミプラ	10,000円
有限会社 片山商事	20,000円
三和器械株式会社	10,000円
株式会社松本グローバルメディカル	10,000円
南旺光学株式会社	10,000円

## ■ 募金集計

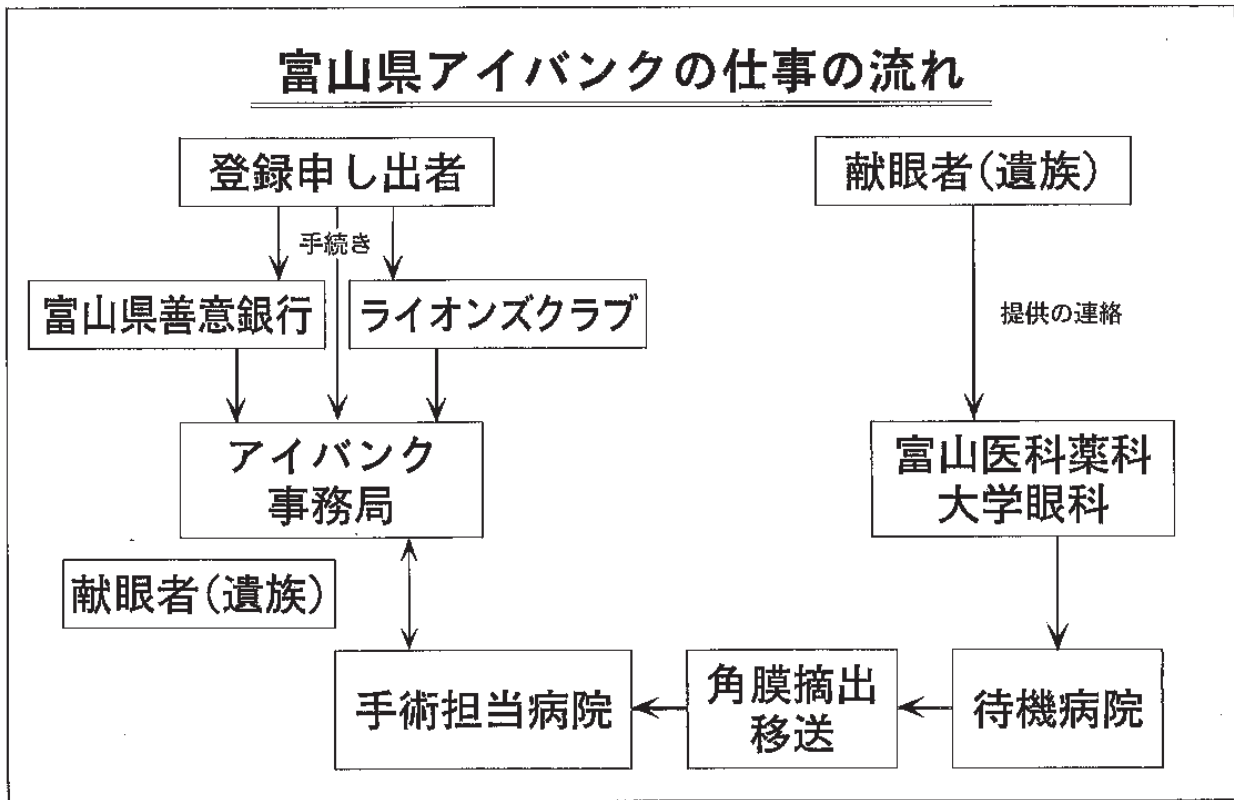
(計 1,447,498円) (平成7年4月1日～8月31日まで)

富山ライオンズクラブ	67,448円	チックタック朝日町店	23,696円
富山雷鳥ライオンズクラブ	42,662円	チックタック岩瀬西宮店	8,708円
富山南ライオンズクラブ	22,278円	チックタック魚津大光寺店	3,696円
富山東ライオンズクラブ	28,043円	チックタック魚津早月東店	3,855円
富山平成ライオンズクラブ	8,912円	チックタック大沢野町店	6,943円
富山セントラルライオンズクラブ	3,449円	チックタック上赤江店	12,552円
八尾婦中ライオンズクラブ	10,248円	チックタック上市店	3,944円
富山神通ライオンズクラブ	20,246円	チックタック黒部菽生店	4,280円
大山ライオンズクラブ	4,713円	チックタック五福店	10,048円
富山西ライオンズクラブ	18,602円	チックタック小泉町店	6,131円
富山昭和ライオンズクラブ	15,799円	チックタック栄町店	12,769円
滑川ライオンズクラブ	34,871円	チックタック下大久保店	15,381円
黒部ライオンズクラブ	66,171円	チックタックJA富山大学前店	3,841円
上市ライオンズクラブ	15,794円	チックタック豊田店	11,777円
高岡ライオンズクラブ	59,808円	チックタック富山駅前店	10,136円
高岡古城ライオンズクラブ	37,360円	チックタック富山古沢店	8,159円
高岡志貴野ライオンズクラブ	19,386円	チックタック中川原店	7,162円
高岡南ライオンズクラブ	27,266円	チックタック針原新町店	10,026円
高岡中央ライオンズクラブ	59,870円	チックタック富山二俣店	7,811円
氷見ライオンズクラブ	97,632円	チックタック本町店	9,997円
高岡伏木ライオンズクラブ	33,300円	チックタック本郷町店	4,197円
新湊ライオンズクラブ	32,886円	チックタックルート41店	8,787円
小杉ライオンズクラブ	137,095円	チックタック江尻店	5,383円
大門ライオンズクラブ	33,300円	チックタック大島店	9,830円
砺波ライオンズクラブ	37,673円	チックタック沖塚原店	6,968円
小矢部ライオンズクラブ	89,014円	チックタック小杉東店	9,399円
となみセントラルライオンズクラブ	57,350円	チックタック国分浜店	13,014円
となみ東ライオンズクラブ	8,745円	チックタック上佐野店	3,020円

チックタック笹川店	4,740円	チックタック野村第五店	5,474円
チックタック清水店	18,897円	チックタック氷見柳田店	13,662円
チックタック下村店	11,083円	チックタック伏木古府店	13,861円
チックタック新湊作道店	12,515円	チックタック若富店	4,456円
チックタック新湊津幡江店	4,406円	井村医院	8,873円
チックタック戸出店	3,757円	大城眼科医院	10,000円
チックタック西新湊店	3,344円		

皆様のご厚情によりたくさんの寄付を頂戴いたしましたことに対しまして厚く御礼申し上げます。いただきました寄付金は、献眼登録募集のための事業費として使わせていただきました。

## 献眼登録の手続き



### ○登録について

お電話、お葉書、またはFAXにてご連絡下さい。事務局より登録申込書をお送りいたします。登録申込書に必要な事項を記入の上、ご返送ください。

登録番号をつけ、台帳に記載した後、登録証をお送りいたします。これで登録手続きは完了です。県内ライオンズクラブ、富山県善意銀行でも登録の手続きを行っています。

### ○献眼について

献眼時にはアイバンク献眼窓口（〇七六四）三四一二八一（富山医科薬科大学眼科）へご連絡下さい。『献眼です。』とおっしゃっていただければ担当医師が摘出に伺います。連絡時に登録番号をお忘れなく、ただし、登録されていない方でも遺族の承諾さえあれば献眼できます。

### ○移植について

献眼の連絡と同時に、手術担当病院は、手術希望者へ連絡をします。手術は、摘出後、二、三時間以内に行われます。

## 財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成7年7月現在)

評議員名	所 属	評議員名	所 属
中山昭雄	富山ライオンズクラブ	木下 肇	高岡ライオンズクラブ
宮村 泰	富山みなとライオンズクラブ	本吉和四雄	高岡古城ライオンズクラブ
中村友義	富山雷鳥ライオンズクラブ	広瀬一策	高岡志貴野ライオンズクラブ
上田義春	富山水橋ライオンズクラブ	竹内行雄	高岡南ライオンズクラブ
立野道雄	富山南ライオンズクラブ	片山庄之助	高岡中央ライオンズクラブ
土肥正昭	富山東ライオンズクラブ	十二一郎	氷見ライオンズクラブ
高橋正明	富山平成ライオンズクラブ	高井逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
吉浦昭光	富山セントラルライオンズクラブ	向 定義	新湊ライオンズクラブ
服部正紀	八尾婦中ライオンズクラブ	西野正雄	小杉ライオンズクラブ
和泉弘司	富山神通ライオンズクラブ	開麻佐巳	大門ライオンズクラブ
山元一夫	大山ライオンズクラブ	杉木謙三	砺波ライオンズクラブ
二木康夫	富山西ライオンズクラブ	鴨島良治	小矢部ライオンズクラブ
高見英生	大沢野ライオンズクラブ	小野豊次郎	となみセントラルライオンズクラブ
渋谷勇二	富山昭和ライオンズクラブ	宮林信弘	となみ東ライオンズクラブ
加藤秀雄	細入ライオンズクラブ	岡本武勇	H5年度1R地区EBK委員
大橋幸雄	滑川ライオンズクラブ	室崎 誉	H5年度2R地区EBK委員
山口正人	黒部ライオンズクラブ	魚津郁夫	H7年度1R地区EBK委員
北野勝巳	上市ライオンズクラブ	笠島 學	H7年度2R地区EBK委員
高橋 守	立山ライオンズクラブ	本村哲明	H7年度1R1ZC
吉田康昭	滑川有恒ライオンズクラブ	町野 実	H7年度1R2ZC
吉田 昭	入善ライオンズクラブ	川端券吉	H7年度1R3ZC
小坂 章	魚津ライオンズクラブ	山崎敬市	H7年度2R1ZC
岩田充弘	朝日町ライオンズクラブ	山田 繁	H7年度2R3ZC
鶴山 登	富山県善意銀行事務局長		



## 賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって眼の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成7年8月現在で、約12,900名となっており、また、平成7年8月現在までに57名の方が移植手術を受け、視力を回復しております。『明日に明るい愛』を合言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員会費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

### 賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員にご加入をお考えの方はアイバンク事務局へご連絡下さい。

〒930-01 富山市杉谷2630

財団法人富山県アイバンク事務局

TEL(0764)34-5710 FAX(0764)36-0146

### 編集後記

アイバンクの設立以来、善意銀行から加えていただいた一員として、広報委員の籍に連なりました。井村理事長の御熱意もさることながら、ライオンズクラブの皆様方の協力態勢は、美事ご遠方を物とせずにご出席の様子を毎回拝見し、その心構えの程が身にしみました。何のお役にたたぬ私は、そのうちに今まで不勉強だった色々なことが見えて参りました。私も登録させていただき、やっと一人前という思いが致します。伊勢委員長の静かな中に燃える闘志を秘められたご様子に接する度に仕事と社会にかかわる姿勢とのすばらしいハーモニーを感じます。登録の善意が広く浸透することはまだまだですが、県民大会を期にそのような思いを「自覚し」、「納得し

て」一人でも多くの方々の参加の輪の広がりを望みたいと一生懸命なのです。ボランティアというのは、全く恵まれず、目立たぬことですが、こういう意識や人生観を大事にしたいと切に切に思っています。皆様のご健闘と発展を心より願ひ、大会の成功をひたすら願っています。特に何時も入江さんの聡明さと判断力を高く評価していますファンの一人です。

◆ 金井 澄子

#### ◆ 広報委員

朝倉 悦子  
伊勢 豊彦  
金井 澄子  
寺崎 達二  
山下 和夫  
山本 修一

